

有機認証を受けた国内  
外の農産物や加工品を展  
示する「オーガニックエ  
キスポ2011」が1  
日、東京都江東区の東京  
ビックサイトで開幕し  
た。9カ国165社が出

展。東京電力福島第1原  
子力発電所事故という未  
曽有の問題に直面する  
中、有機食品のアピール  
に懸念だった。出展者数  
は昨年4割減。主催者

は「放射性物質への不安から来日を  
自粛する外国企業が目立  
った」と話す。会期は3  
日まで。  
北総地区有機農業拡大  
協議会(千葉県成田市)

## 被災地からも出展

東京で有機  
エキスポ開幕

のブースは、生鮮の有機  
ニンジンや、にんじんジ  
ュース、野菜煎餅を展

示。同協議会は「原発事  
故以降、放射性物質の汚  
染を気にする人が多い。  
にんじんジュースもその  
影響で、売り上げが前年  
より減った。有機といえ  
ども、検査結果などを消  
費者に積極的に知らせ、  
信頼回復につなげていく  
必要がある」と話す。

牛乳の放射性物質の自主  
検査をし、結果はインタ  
ーネットに公表、冊子を  
作って取引先にも配る。  
岡田元治社長は「安全性  
には自信がある。ただ、  
風による汚染の可能性が  
全くないわけではない。  
非常に心配だ」と話す。



来場者に有機栽培のニンジンやダイコンなどをアピールする出展者  
(1日、東京都江東区の東京ビックサイトで)